

図書館と情報検索

情報源と書誌要素

WWW (ウェブ) 図書 雑誌記事・論文 新聞記事 辞書 データ 各種情報

- ・サーチエンジンの細かい使い方
- ・過去のウェブサイトを探す
- ・WWW 上の辞書の使い方
- ・図書 雑誌記事・論文 新聞記事の探し方
- ・人物・地理・歴史・書誌情報等の探し方
- ・筑波大学附属図書館を使いこなす
- ・書誌情報を記述する (SIST02)

本日の出席 課題 7 までこなしたところで、TA にチェックしてもらう。

本日の課題

課題 1-10 の回答+今日の授業の感想を記して提出

締切：木曜日組は 5 月 14 日 (水) 正午；金曜日組は 5 月 8 日 (木) 正午

提出先：学務レポートボックス (実習の曜日に対応したボックスに！)

書式：これまでと同じ

1. 情報を探す

学習、研究あるいは仕事では情報を探す機会が多い。情報を探すとは、1 情報そのもの、2 情報へたどりつけそうな情報 (これを**二次情報**: secondary information と呼ぶ) を得る、の二種類がある。今日、インターネットとサーチエンジンが強力な武器であることはご存じのとおり。一方、ネットでは不完全な情報、根拠のない説、誤り、単なる思い込み・・・等が多量にある。またネット上の情報をそのままコピーすることは、危険かつ情報倫理上問題がある。

上手に良質の情報を探すことによって、考えないで済むことは考えずに済ませ、本当に考えるべきことを、より多くの時間を使って考えよう。それが大学で学ぶことである。特に 知識情報・図書館学類としては、情報入手の過程、情報の真正性そして情報倫理について注意が肝要である。

2. WWW の探索 情報源には各種あるが、まず WWW。

入力したキーワードが含まれるウェブを世界中のウェブページの中から探し出してくれるウェブサイトはいろいろある。本実習ではまず Google (グーグル) を用いる。

(1) Google のページを表示する (<http://www.google.com/>)

(2) 真ん中の枠で囲まれた欄をクリックし、キーワードを入力する。日本語で入力する場合は、日本語入力モードに設定してから入力すること (入力法は Word 等と同じ)

訳語が知りたい。

→ 英語に対する日本語が知りたいときは Google では「英和」をキーワードの前に添えて探す。日本語に対する英語が知りたいときは「和英」をキーワードの前に添える。

課題 1 : 「電子書籍」の訳語を調べる

キーワード「筑波大学」（カッコは入力不要）を入力すると、10 万以上ページヒットする。該当ページの一部だけが表示されるので、下線のタイトルをクリックすると、そのページにジャンプして実物を見ることができる。キーワードの間にスペースを入れて複数のキーワードを入力すると、Google はそれらすべてのキーワードを含むページを検索する。これにより、探し出したいページにたどり着く。

課題 2：筑波大学附属図書館のトップページを Google で表示するにはどうするか？

入力したキーワードとそれぞれの件数を示す。

回答例 「筑波大学附属図書館で約 1,100,000 件 その 1 番目にトップページ

「筑波大学 図書館」で xxxx 件 その Y 番目にトップページ

「筑波 図書館」で xxxx 件 その W 番目にトップページ

他の可能性のあるものもやってみる。失敗例も重要！

課題 3：筑波大学関係の WWW 件数を表示する。まず「筑波大学」で検索した時の検索されるページ数を調べる。次に、「筑波大学」と同時に「ノーベル賞」「入学試験」などのキーワードを入力すると、「筑波大学」で検索されるページ数を比較して、どのくらい減るか。関心あるキーワードを五個選び、「筑波大学」と合わせると何件になるか。

回答例：「筑波大学」と「逸村裕」で x x x 件

Google を電卓として使う。

→ 求める計算式をそのまま入力する。Google は高度な関数が見える。以下の課題では

「 $\sin(3\pi) + \log(1000) + e^2$ 」 と入力する。

(\log は底が 10 の対数。 e は自然対数の底と呼ばれる無理数で約 2.7 くらいの値)

課題 4： $\sin 3\pi + \log_{10} 1000 + e^2$ はいくらか？

同義語を調べる。

→ キーワードに「別名」「ともいう」「通称」「略称」などを添えて検索する。同義語のおよびその概念を英語で何と表現するかの把握は、上手な検索に不可欠！

課題 5：「レジオネラ症」の別名が知りたい。英語での術語を知りたい。

課題 6：「gold jersey」で多数出てくる色は日本語では何色と呼ぶ？。画像（イメージ検索を用いる）

ゲーム「Googlewhack（グーグルワック）」

サーチエンジンを使用する際には、探したいイメージを頭の中に描き、含まれていそうなキーワード群を適切に入力すると良い。どういうキーワード群を入力するとどの程度の量が検索できるかという感覚を養うゲームが Googlewhack。ルールは「2つの単語をキーワードとして Google で検索し、その検索結果がちょうど 1 件だったら OK」というゲームである（さらにその二つの言葉の組み合わせの妙を楽しむ）。日本語版サイト Googlewhack-Japan (<http://www.ipal.jp/gwj/>) には作品が投稿されている。

課題 7 Googlewhack ゲームを行い、「筑波大学」を一方のキーワードとして、もうひとつ単語（に類するもの）を入力してみる。なるべく少ない検索結果（できれば 1 件）が出るものを 3 件以上見つける。

制限時間 5 分

(回答例) 「筑波」と「x x x x x x」で 1 件

チェックポイント：ここで TA に結果を見てもらう。

OK が出れば _____ に入力。

Google はトップページよりも「検索オプション」画面(http://www.google.co.jp/advanced_search?hl=ja)の方が詳細な検索ができる。以下の回答はそちらを用いる。

用語の意味を調べる

日本語の場合:調べたい言葉に「とは」「って何」「というのは」などを添えて、検索オプション画面の「フレーズを含む」に入れて検索する。

→ 英語の場合:「define: ~」で検索する。

→ それでも分からない場合は「イメージ検索」で探し、画像を見て考える裏技もある。

筑波大学や2ちゃんねるなど、特定サイトに書かれている情報だけを見たい。

→ 検索オプション画面で「ドメイン」を指定する。筑波大学であれば“tsukuba.ac.jp”などを入れて検索する。

課題8: 筑波大学のサイトに書かれている図書館実習に関するページが見たい。

公的機関の報告書を入手したい。

→ 報告書はPDF ファイルなど形でWeb上に公開されていることが多い。そこで検索オプション画面で「ファイルタイプ」を「pdf」にし、さらに公的機関のドメインを指定する。

課題9: 文部科学省が出している「学術情報基盤」に関する報告書が見たい。 mext.go.jp
リストを作る。

課題10: SIST とは何か。特に SIST-02 とは何か。

そこで取り上げられている図書、雑誌記事・論文、新聞記事、ウェブサイトの書誌要素をあげなさい

もうひとつ

来週までにパスワードを作ってくる 英数小文字で6・9文字。もちろんこれは提出しない。

ここから先は余裕があればやってみる。

課題11: 「RFID」の意味が知りたい。RFID を図書館で用いる際の問題点とは？

課題12: 「情報リテラシ」について ppt で書かれているファイルを探す。(ウイルスがついてくる場合もあるので注意) そこでの「情報リテラシ」の定義を五点以上挙げる。典拠を SIST02-2007 で記す。

課題13: これまで(他の授業を含め)習った中で、関心のあるテーマを1つ挙げ、それに関連する(a) 図書、(b) 雑誌論文、(c) 新聞記事、(d) 関連用語について辞書が挙げる定義、(e) Web ページ、の5つをなるべく多く挙げる。その典拠は SIST02 で記すこと。

その他の tips 時間に余裕があればやってみること

(1) リンク切れのサイトを探す。

→ 検索結果の各項目右下の「キャッシュ」をクリックする。

※Google のキャッシュでは、キーワードが色付きで表示される。膨大なテキストの中で自分が探しているキーワードがどこにあるか分からないという場合は、「編集」→「検索」と探すのもよいが、このキャッシュを使ってしまうと便利。

Internet Archive (<http://www.archive.org/index.php>) も便利。使ってみよう！

(2) 日本語で外国語のページを探す。

→ 上記の方法で英訳語を把握し、それを使えば英語ページが探せる。他言語も同様。

例:「チャングムの誓い」に関する韓国語のページが見たい。

これについては、Yahoo! 翻訳 (<http://honyaku.yahoo.co.jp/search?ei=UTF-8>) を使った方が楽かな。

(3) 高画質な画像を探す。

→ 「イメージ検索」の検索オプション画面で、「画像サイズを「大」」にして検索する。

(4) 単位を変換する。

→ 「数字 元単位 in 変換先単位」で検索する。例えば以下の例は「911 f in c」と検索する。

例:華氏 911 は摂氏何度か知りたい。

(<http://hp.vector.co.jp/authors/VA013937/google.html> に使用可能な単位表がある)

(5) 漢字の読み方を調べる。

→ 読める部分をひらがなで入力し、元の語と一緒に検索する。

例:「出口汪」という人の読み方が知りたい。

(6) 英語の穴埋め問題が解きたい。

→ 検索オプション画面の「フレーズを含む」に穴の部分を“*”として入力する。例えば以下の例であれば“should * the * of this opportunity”などと入れて検索する。

We should () the () of this opportunity.

(7) 何かの評判、将来、方法、売れ行きが知りたい。

→ 評判は「って」、将来は「どうなる」、方法は「するには」、売れ行きは「突破」といった言葉を添えて検索する。

例:筑波大学の評判が知りたい。

年金制度の将来、自分は将来いくら年金がもらえるのか知りたい。

『大人の計算ドリル』の販売部数が知りたい。

(8) 検討課題 「情報の真正性」とは何か？その要素となるものをなるべく多く挙げなさい。その典拠を SIST02-2007 で記しなさい。

(9) 筑波大学附属図書館 WWW を使ってみる。